

21世紀 COE「京都大学化学連携研究教育拠点」外国人講演会 報告書

(化学研究所附属元素科学国際研究センター) 小澤 文幸

研究集会名：化学研究所 有機化学セミナー

講師：Prof. Gerhard Erker
(Universität Münster, Germany)

演題：Syntheses and Reactions of Bifunctional Metallocene Complexes

日時：平成 17 年 6 月 7 日 (火) 15:00 ~ 16:30

場所：化学研究所 中会議室 (化研本館 4 階)

総参加者概数：40 名 (教員 10 名、大学院生 30 名)

主な参加者：小松紘一、時任宣博、小澤文幸

講演内容：

Gerhard Erker 教授は、前周期遷移金属錯体を研究対象とした著名な化学者である。本講演では、メタロセンに官能基を導入した錯体の合成、反応性および触媒作用について述べられた。また、最近のトピックスとして、前周期および後周期遷移金属間に結合を有する 2 核錯体に関する研究が取り上げられた。2 つの遷移金属間での協同効果に起因する、興味深い反応性が紹介された。講演後、大学院生を含め、活発な討議がなされた。